

## 木材業界とSDGs！（3）

前号まで、全国木材協会のアドバイスによるSDGsの5つの目標の内3つを考えてきました。今回は残る目標14, 15について考えて見ましょう。

### \*ゴール14：海の豊かさを守ろう

広島のカキ養殖業者が1995年頃からカキのエサとなる植物性プランクトンを増やす為に植林を始めた事で全国に広がっていったようです。鹿児島でも川辺町などで行われています。山で降った雨が、腐葉土を通り、ゴミを除き、窒素やミネラル等を補いながら海へ流れていきます。それが植物プランクトンを増やし、カキの養殖に貢献しています。魚介類にも同じような効果をもたらします。逆に山に植物が無いと、降った雨に含まれた窒素等がそのまま海へ流れ込み、赤潮の原因にもなるそうです。

### \*ゴール15：陸の豊かさを守ろう

森林の効用として治山、治水、国土保全、保養林(フィットウッド)、鳥獣保護、二酸化炭素吸収、酸素供給、安全な水の供給 等色々な利点が言われています。

先月の熱海市の土石流や各地で起きている水害等を考えると、森林管理の大切さを思う。木を切ったら植えるという先人の知恵を忘れた現代人には容赦なく自然が襲ってくるように思われる。自然エネルギーという事で、太陽光発電が各地に設置されている。もし、原発を止めて、太陽光発電で現在の電力を供給しようとするれば、さらに、100平方Kmの太陽光発電スペースが必要だという。これは100m幅の太陽光設備を1000km、帯状に設置する事と同じで、大規模の自然破壊がなされることになるのではないだろうか？ しかも設備の廃棄方法は確立されていないという。「自然エネルギー」という言葉だけで進めて良いのだろうか？

SDGsの17ゴールの内5ゴールが木材業界に特に関係があるのではないかとアドバイスをいただき、考えてきましたが、実はこの17ゴールはそれぞれが関連しているのです。NHKの朝ドラ「おかえりモネ」でも、広葉樹の活用を考えて学童机を開発する場面があり、そこで、「つくる責任つかう責任」(ゴール12)という説明もありました。いま「木育」というキーワードもよく使われます。我々の仕事はSDGsの最先端を走っている事を、声を大にして発信したいものです。

### 【情報】

#### 杉KD材 更に値上がり？

ウッドショックという言葉が普通に使われるようになってきましたが、杉KD材が8月以降、更に値上がりするようです。原木のほうは一服感が出てきたとの情報も有りますが、予断は許されません。今後、合板の再値上げの情報もあります。暫らくは早めの手配が必要です。

### 【定休日】

8月は1, 8, 13, 14, 15, 16, 22, 28, 29日

9月は4, 5, 11, 12, 18, 19, 23, 26日となります

宜しくお願いします



バイオマス発電用木材